

令和7年度安全登山指導者研修会「西部地区」開催要項

1 趣 旨

登山の基礎的な知識や技能について習得するとともに、研究討議を行い、登山初心者を含む一般登山者の指導者養成と安全な登山の普及を図る。

2 主 催

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

3 共 催

公益財団法人全国高等学校体育連盟

4 後 援

スポーツ庁、宮崎県、宮崎県教育委員会

5 主 管

宮崎県山岳・スポーツクライミング連盟

6 期日、開催地及び参加府県

(1) 期 日：令和7年11月7日（金）～11月9日（日）

(2) 開催地：宮崎県西臼杵郡日之影町（鉾岳）

(3) 開閉講式・宿泊場所：鹿川地区交流センターつりがね

〒882-0401 宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折9079番地

TEL0982-87-3800 FAX0982-87-3810

(4) 参加府県（23府県）

滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、島根、山口、広島、岡山、
香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、
沖縄

7 日 程

日程表（別表）のとおり

8 講師

(1) 北村 憲彦氏 名古屋工業大学名誉教授、国立登山研修所専門調査委員長
(一社)愛知県山岳・スポーツクライミング連盟理事長
(公財)日本スポーツ協会公認山岳コーチ2

(2) 河合 芳尚氏 豊川山岳会（愛知県）、国立登山研修所講師
(公財)日本スポーツ協会公認山岳コーチ1
(公社)日本オリエンテーリング協会公認ナビゲーション
インストラクター（マイスター）

(3) 川村 明久氏 赤十字救急法指導員、宮崎県高体連

9 研修内容

メインテーマ：地形図を読んで使って安全登山

サブテーマ：登山時の応急救護処置

(1) 講義

講義Ⅰ	リスクマネジメントRMと PDCAサイクルで安全登山	北村 憲彦氏	(80分)
-----	-------------------------------	--------	-------

講義Ⅱ	読図とナビゲーション（初級・中級）	河合 芳尚氏	(70分)
-----	-------------------	--------	-------

講義Ⅲ	道迷いの心理	河合 芳尚氏	(30分)
-----	--------	--------	-------

(2) 実技

実技Ⅰ	コンパス1・2・3	河合 芳尚氏	(60分)
-----	-----------	--------	-------

実技Ⅱ	リスクマネジメントと ナビゲーションの実践（鉾岳登山）	北村 憲彦氏 河合 芳尚氏	(390分)
-----	--------------------------------	------------------	--------

		宮崎県山岳・SC連盟	
--	--	------------	--

実技Ⅲ	登山時の応急救護処置	川村 明久氏	(80分)
-----	------------	--------	-------

		宮崎県山岳・SC連盟	
--	--	------------	--

(3) 研究討議

討議Ⅰ	明日のルートプランニング	北村 憲彦氏 河合 芳尚氏	(50分)
討議Ⅱ	実技研修の振り返り	北村 憲彦氏 河合 芳尚氏	(60分)
討議Ⅲ	安全登山のための指導計画	北村 憲彦氏 河合 芳尚氏	(180分)

10 参加対象者及び申込方法等

(1) 参加対象者

ア 次の①～⑧に該当する健康な者

- ① 地域、職域等における登山クラブ（グループ）のリーダー・指導者
- ② 都道府県山岳連盟（協会）の関係者、都道府県・市町村の関係者（登山担当者、スポーツ推進委員等）
- ③ 高等学校、高等専門学校の登山部で指導をしている教職員等
- ④ 旅行会社等が主催するツアー登山の関係者（企画担当者、引率者等）
- ⑤ 登山用具店の担当者、登山教室等の企画や指導に携わる者
- ⑥ トレイルランナーなど登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者
- ⑦ 山岳救助活動に携わる警察、消防等の指導者
- ⑧ その他、中高年を含む一般登山者の指導に携わる者

イ 定員 30名

(2) 参加申込方法及び問合せ先

- ア (1)アの①～⑧の該当者で参加を希望する者は、締切日までに参加申込書（様式1）及び参加者個人票（様式2）により（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会に申し込むこと。
- イ 定員を超える申込みがあった場合は、（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会と宮崎県山岳・スポーツクライミング連盟で協議の上、参加者を決定する。
- ウ 問合せ・申込先及び締切日
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ関町4-2
ジャパンスポーツオリムピックスクエア905号室
（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会
TEL：03-5843-1631 FAX 03-5843-1635 Eメール：info@jma-sangaku.or.jp
申込締切日 令和7年10月17日（金）
- エ 参加承認については、締切日以降に連絡する。なお、参加費は、参加承認後に振り込むこと。

11 参加費等

- (1) 参加費 13,000円（宿泊費、食費、傷害保険料、資料代ほか）
- (2) 振込期限 参加承認の連絡後2週間以内
- (3) 振込先 みずほ銀行渋谷支店（店番210）
口座番号 普通預金 1323253
口座名義 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
中高年安全登山指導者講習会
- (4) 自己都合により参加できなくなった場合の参加費は、研修会キャンセル料（※）及び振込手数料を差し引いた金額を返金する。
- ※ 研修会キャンセル料は、時期により次のとおりとする。
10月23日～10月30日：30%、1週間前：50%、3日前：70%、前日・当日：100%

12 登山時の服装及び装備等

- (1) 服 装 帽子、長ズボン、長袖シャツ、登山靴、靴下、上下セパレーツの雨具、速乾性の下着、手袋、防寒対策等（温度調整が容易な服装に配慮する。）
- (2) 装 備 ザック、水筒・保温ボトル、プレートコンパス、マップケース（ファスナー付きナイロン袋可）、スマホ（登山地図のアプリが事前にインストール済のもの）又は登山用GPS、ストック、常備薬、三角巾、ヘッドランプ、ナイフ、筆記用具（3色ボールペン・黄色以外のマーカーペン等）、健康保険証又はマイナ保険証、虫除け等、あればテーピングテープ（38mm～50mm）、非常用装備一式、ビバーク用装備一式
- (3) 生活用品 着替え、上履き、洗面用品、タオル、歯ブラシ、入浴用品（ボディソープ、シャンプーあり）、スリッパ等

13 修了証の授与

研修終了者には、修了証を授与する。

14 その他

- (1) 本研修会は、(公財) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新時の「更新研修」の対象です。
- (2) 食事は、次のとおり用意します。※食費は、参加費に含まれています。

	朝食	昼食	夕食
1日目	なし	あり	あり
2日目	あり	あり (弁当)	あり
3日目	あり	なし	

- (3) 宿泊施設に自動販売機はありません。また、周辺にコンビニ、商店などありません。
- (4) 天候や新型コロナウイルス感染症等の状況により、実技研修の実施方法や内容等を変更することがあります。
- (5) 前泊及び後泊の斡旋はしません。参加者各自で手配してください。
- (6) 開催場所までの交通手段は、自家用車（又はタクシー）に限られます。

ア 延岡市方面から来る場合

東九州自動車道延岡JCTから九州中央自動車道（高千穂方面）に進む。終点蔵田からそのまま国道218号を約8km直進し、鹿川溪谷の看板を左折する。ウの説明へ

イ 熊本市方面（高千穂町経由）から来る場合

高千穂町市街地から国道218号を延岡市方面に向かい九州中央自動車道に進む。終点平底ICを下りて左折。国道218号を約12km直進し、鹿川溪谷の看板を右折する。ウの説明へ

ウ 橋を渡り、鹿川溪谷の案内看板を左折して網の瀬川の左岸に沿って約16.5km（約35分）進む。

- (7) 地震、風水害、事件、事故、疫病等により開催に支障があると判断した場合、中止又はスケジュールを変更する場合があります。その際、振込後の参加料の全てを返金できない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

日程表

	1日目 11月7日(金)	2日目 11月8日(土)	3日目 11月9日(日)
6:00		6:00 起床 6:45～7:15 朝食	6:00 起床 6:45～7:15 朝食
7:00		7:30 昼食配付	片付け、清掃
8:00		8:00 鉾岳登山口に移動開始 8:30 実技研修Ⅱ リスクマネジメントとナビゲーションの実 践（鉾岳）	8:00～11:00 研究討議Ⅲ（180分） 安全登山のための指導計画
9:00	9:30 岳連スタッフ打合せ 会場設営		
10:00			
11:00	11:00 受付開始 正午 昼食		11:00～ アンケート記入 11:30～正午 閉講式
12:00		適宜、昼食	（解散）
13:00	13:00 開講式 13:20～14:40 講義Ⅰ（80分） 「リスクマネジメントRMとPDCAサイクルで 安全登山」		
14:00			
15:00	14:50～16:00 講義Ⅱ（70分） 「読図とナビゲーション（初級・中級）」	15:00 下山 15:50 宿舎に帰着	
16:00	16:20～17:20 実技研修Ⅰ（50分） 「コンパス1・2・3」	16:00～17:00 研究討議Ⅱ（60分） 実技研修の振り返り	
17:00	17:30～18:00 講義Ⅲ（30分） 「道迷いの心理」	17:10～18:30 実技研修Ⅲ（80分） 登山時の応急救護処置 講師：赤十字救急法指導員	
18:00	18:00～18:30 夕食（30分） 班ごとに登山のチャージング実習を兼ねる 18:40～19:30 研究討議Ⅰ（50分） 「明日のルートプランニング」	18:30～19:00 夕食（30分） 19:00～19:30 入浴（30分）	
19:00	19:30～19:00 入浴（30分）	19:30～22:00 意見交換会（150分）	
20:00	20:00～21:30 意見交換会（90分）		
21:00	21:30～22:00 入浴（30分）		
22:00	22:00 消灯	22:00 消灯	